

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	信託期間は2009年4月30日から無期限です。	
運用方針	ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)に採用されている米国の主要な株式30銘柄(採用予定の銘柄を含みます。)に投資を行い、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行います。	
主要運用対象	S M T A M ダウ・ジョーンズ インデックス ファンド	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	S M T A M ダウ・ジョーンズ 米 国 株 式 マザーファンド	ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)に採用されている米国の主要な株式30銘柄(採用予定の銘柄を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	S M T A M ダウ・ジョーンズ インデックス フ ァ ン ド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	S M T A M ダウ・ジョーンズ 米 国 株 式 マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額については、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド

運用報告書

第5期（決算日 2014年4月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

本運用報告書に関するお問い合わせ先

フリーダイヤル: 0120-668001

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

当社ではHPでファンドの情報提供を行っております。

PCサイト <http://www.smtam.jp/>

モバイルサイト <http://m.smtam.jp/>

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入率	株式先物比率	投資信託証券組入率	純資産総額
	(分配)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率				
設定日(2009年4月30日)	円 10,000	円 —	% —	800,401	% —	% —	% —	% —	百万円 20
第1期(2010年4月20日)	13,062	0	30.6	1,027,346	28.4	82.2	19.5	—	603
第2期(2011年4月20日)	13,178	0	0.9	1,016,423	△1.1	96.3	6.7	—	4,832
第3期(2012年4月20日)	13,983	0	6.1	1,058,648	4.2	94.4	6.3	—	4,362
第4期(2013年4月22日)	19,515	20	39.7	1,451,114	37.1	86.2	14.4	—	8,755
第5期(2014年4月21日)	23,049	20	18.2	1,684,337	16.1	82.5	17.5	—	15,091

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入率	株式先物比率	投資信託証券組入率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(当期首) 2013年 4月22日	円 19,515	% —	1,451,114	% —	% 86.2	% 14.4	% —
4月末	19,521	0.0	1,451,052	△0.0	94.9	5.5	—
5月末	20,919	7.2	1,550,536	6.9	94.9	5.6	—
6月末	19,999	2.5	1,481,264	2.1	98.1	2.4	—
7月末	20,583	5.5	1,522,259	4.9	94.2	7.1	—
8月末	19,788	1.4	1,459,756	0.6	96.2	3.7	—
9月末	20,234	3.7	1,491,493	2.8	92.2	7.9	—
10月末	20,893	7.1	1,538,604	6.0	92.7	6.8	—
11月末	22,446	15.0	1,648,689	13.6	91.2	8.7	—
12月末	23,681	21.3	1,736,660	19.7	95.1	6.6	—
2014年 1月末	22,233	13.9	1,630,188	12.3	96.2	4.4	—
2月末	22,690	16.3	1,658,834	14.3	95.3	4.8	—
3月末	22,990	17.8	1,679,969	15.8	96.1	3.9	—
(当期末) 2014年 4月21日	23,069	18.2	1,684,337	16.1	82.5	17.5	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

ベンチマークは、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)です。

ダウ工業株30種平均株価とは、S&P Dow Jones Indicesが米国を代表する優良30銘柄を選出し、指数化したものです。1896年に12種平均株価として誕生し、現在では米国株式の値動きを示す代表的な株価指数として知られ、日本では「ダウ平均」、「NYダウ」、「ダウ工業株30種」などと呼ばれています。同指数はS&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンスが当社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC(以下「S&P」)の登録商標で、DJIA[®]、The Dow[®]、Dow Jones[®]およびDow Jones Industrial AverageはDow Jones Trademark Holdings LLC(以下「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが当社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によって支援、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、Dow Jones Industrial Averageの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額の推移と変動要因



	①の期間 (当期首～2013年10月)	②の期間 (2013年10月～当期末)
基準価額の動き	横ばい	上昇
基準価額変動をもたらした主な要因	<p>[プラス要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好調な企業業績 ・米欧の金融緩和策継続への期待 <p>[マイナス要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米国の量的金融緩和の早期縮小観測と長期金利の上昇 ・米国の連邦債務上限問題と政府機関閉鎖への懸念 	<p>[プラス要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米欧の景気指標の改善 ・FRB(米連邦準備理事会)による低金利政策継続の方針表明 ・米国の暫定予算と連邦債務上限引き上げ法案の成立 <p>[マイナス要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米国の量的金融緩和縮小開始 ・中国など新興国景気見通しの下方修正

◆パフォーマンス

当期の基準価額の騰落率は以下の通りです。

①当期首 (前期末) 基準価額	②当期末 基準価額 (当期分配金込み)	③差引 (②-①)	④騰落率 (③/①)	⑤ベンチマーク 騰落率	④-⑤
19,515円	23,069円	+3,554円	+18.2%	+16.1%	+2.1%

当ファンドは、期を通じて概ねベンチマークに連動しました。ベンチマークとの乖離が生じた主な要因は、プラス要因としてはマザーファンドで保有する株式の配当要因、マイナス要因としては信託報酬等の諸費用によるものです。

■運用状況

当ファンドの運用につきましては、引き続き運用の基本方針に従い、主要投資対象である「SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド」への投資を通じて、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行いました。

【「SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド」の運用経過】

(1) 株式組入比率

キャッシュ部分は株価指数先物取引を活用し、運用の効率化と流動性の確保を図りました。また、先物を含む株式組入比率は期を通じて概ね高位を維持しました。

(2) ポートフォリオ構成

ポートフォリオの構築に際しては、個別銘柄の構成比を極力ベンチマークに近づけることで連動を目指しました。

組入上位10業種の推移

当期首(前期末)			当期末		
順位	業種	比率(%)	順位	業種	比率(%)
1	資本財	20.5	1	資本財	20.1
2	ソフトウェア・サービス	11.6	2	ソフトウェア・サービス	17.1
3	エネルギー	10.7	3	各種金融	9.5
4	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.6	4	エネルギー	8.8
5	各種金融	6.7	5	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.3
6	消費者サービス	5.3	6	消費者サービス	3.9
7	電気通信サービス	4.8	7	保険	3.4
8	保険	4.5	8	電気通信サービス	3.3
9	家庭用品・パーソナル用品	4.3	9	家庭用品・パーソナル用品	3.2
10	食品・生活必需品小売り	4.1	10	メディア	3.1

(注)比率は、マザーファンドの株式評価総額に対する各業種の評価額の比率です。

■収益分配

分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	当期
当期分配金	20
当期の収益	20
当期の収益以外	—

(注)金額は各項目ごとに円未満切捨てで表記しておりますので、表中の個々の数値の合計が合計欄の値と一致しないことがあります。

翌期繰越分配対象額	13,048
-----------	--------

(注)金額は円未満切捨てで表記しております。

■今後の運用方針

今後の運用にあたりましては、引き続き運用の基本方針に従い、主要投資対象である「SMT AM
ダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド」への投資を通じて、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	159円 (76) (69) (14)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	5 (2) (3)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)
(d) 保 管 費 用 等	4
合 計	168

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

信託報酬に係る消費税は当期末の税率を採用しています。

(b) 売買委託手数料、(c) 有価証券取引税、(d) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税及び保管費用等は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド	5,930,570	13,088,097	3,961,931	8,893,021

株式売買比率

<株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合>

項 目	当 期
	SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	34,055,906千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	12,675,228千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	2.68

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

<SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド>

区 分	当 期			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
為替直物取引	百万円 27,370	百万円 27,370	100.0	百万円 20,940	百万円 20,907	99.8

<平均保有割合 89.6%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

種 類	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド	千口 4,362,167	千口 6,330,806	千円 15,103,405

(注) 親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、7,598,897千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド	千円 15,103,405	% 99.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	82,950	0.5
投 資 信 託 財 産 総 額	15,186,355	100.0

(注1) SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(17,049,162千円)の投資信託財産総額(18,129,707千円)に対する比率は94.0%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=102.65円です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2014年4月21日現在
(A) 資 産	15,186,355,480円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	82,949,701
SMTAMダウ・ジョーンズ米国 株式マザーファンド(評価額)	15,103,405,673
未 収 利 息	106
(B) 負 債	94,632,336
未 払 収 益 分 配 金	13,095,481
未 払 解 約 金	31,930,285
未 払 信 託 報 酬	49,249,747
そ の 他 未 払 費 用	356,823
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	15,091,723,144
元 本	6,547,740,639
次 期 繰 越 損 益 金	8,543,982,505
(D) 受 益 権 総 口 数	6,547,740,639口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,049円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2013年4月23日 至 2014年4月21日
(A) 配 当 等 収 益	36,754円
受 取 利 息	36,754
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,054,610,918
売 買 益	1,976,693,671
売 買 損	△922,082,753
(C) 信 託 報 酬 等	△88,347,346
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	966,300,326
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	276,464,151
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,314,313,509
(配 当 等 相 当 額)	(3,418,498,708)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,895,814,801)
(G) 計 (D+E+F)	8,557,077,986
(H) 収 益 分 配 金	△13,095,481
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	8,543,982,505
追 加 信 託 差 損 益 金	7,314,313,509
(配 当 等 相 当 額)	(3,454,843,851)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,859,469,658)
分 配 準 備 積 立 金	1,229,668,996

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は4,486,779,735円、期中追加設定元本額は11,063,273,290円、期中一部解約元本額は9,002,312,386円です。

※1口当たり純資産額は、2,3049円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	220,059,850円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	746,240,476円
(C) 収益調整金額	7,314,313,509円
(D) 分配準備積立金額	276,464,151円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	8,557,077,986円
(F) 期末残存口数	6,547,740,639口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	13,068.74円
(H) 分配金額(1万口当たり)	20.00円
(I) 収益分配金金額 (F×H/10,000)	13,095,481円

分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金

20円

(注)分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド

運用報告書

第5期（決算日 2014年4月21日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2009年4月30日から無期限です。
運用方針	ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)に採用されている米国の主要な株式30銘柄(採用予定の銘柄を含みます。)に投資を行い、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行います。
主要運用対象	ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)に採用されている米国の主要な株式30銘柄(採用予定の銘柄を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号

本運用報告書に関するお問い合わせ先

フリーダイヤル: 0120-668001

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万円当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式組 比率	株式先 物率	投資信託 証券組 比率	純資産 総額
	円	騰落率 %	円	騰落率 %				
設定日(2009年4月30日)	10,000	—	800,401	—	—	—	—	百万円 20
第1期(2010年4月20日)	13,150	31.5	1,027,346	28.4	82.0	19.4	—	604
第2期(2011年4月20日)	13,363	1.6	1,016,423	△1.1	96.1	6.6	—	5,494
第3期(2012年4月20日)	14,282	6.9	1,058,648	4.2	94.0	6.3	—	4,589
第4期(2013年4月22日)	20,071	40.5	1,451,114	37.1	86.2	14.4	—	8,899
第5期(2014年4月21日)	23,857	18.9	1,684,337	16.1	82.5	17.4	—	18,128

(注)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入 率	株式先物 率	投資信託 証券組入 率
	円	騰落率 %	円	騰落率 %			
(当期首) 2013年4月22日	20,071	—	1,451,114	—	86.2	14.4	—
4月末	20,079	0.0	1,451,052	△0.0	94.9	5.5	—
5月末	21,525	7.2	1,550,536	6.9	94.9	5.6	—
6月末	20,588	2.6	1,481,264	2.1	98.1	2.4	—
7月末	21,198	5.6	1,522,259	4.9	94.2	7.1	—
8月末	20,390	1.6	1,459,756	0.6	96.2	3.7	—
9月末	20,860	3.9	1,491,493	2.8	92.2	7.9	—
10月末	21,549	7.4	1,538,604	6.0	92.8	6.8	—
11月末	23,161	15.4	1,648,689	13.6	91.2	8.7	—
12月末	24,442	21.8	1,736,660	19.7	95.1	6.6	—
2014年1月末	22,960	14.4	1,630,188	12.3	96.2	4.4	—
2月末	23,443	16.8	1,658,834	14.3	95.3	4.8	—
3月末	23,766	18.4	1,679,969	15.8	96.1	3.9	—
(当期末) 2014年4月21日	23,857	18.9	1,684,337	16.1	82.5	17.4	—

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

ベンチマークは、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)です。

ダウ工業株30種平均株価とは、S&P Dow Jones Indicesが米国を代表する優良30銘柄を選出し、指数化したものです。1896年に12種平均株価として誕生し、現在では米国株式の値動きを示す代表的な株価指数として知られ、日本では「ダウ平均」、「NYダウ」、「ダウ工業株30種」などと呼ばれています。同指数はS&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスが当社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(以下「S&P」)の登録商標で、DJIA®、The Dow®、Dow Jones®およびDow Jones Industrial AverageはDow Jones Trademark Holdings LLC(以下「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが当社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によって支援、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、Dow Jones Industrial Averageの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額の推移と変動要因



	①の期間 (当期首～2013年10月)	②の期間 (2013年10月～当期末)
基準価額の動き	横ばい	上昇
基準価額変動をもたらした主な要因	<p>[プラス要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 好調な企業業績 ・ 米欧の金融緩和策継続への期待 <p>[マイナス要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米国の量的金融緩和の早期縮小観測と長期金利の上昇 ・ 米国の連邦債務上限問題と政府機関閉鎖への懸念 	<p>[プラス要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米欧の景気指標の改善 ・ FRB(米連邦準備理事会)による低金利政策継続の方針表明 ・ 米国の暫定予算と連邦債務上限引き上げ法案の成立 <p>[マイナス要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米国の量的金融緩和縮小開始 ・ 中国など新興国景気見通しの下方修正

◆パフォーマンス

当期の基準価額の騰落率は以下の通りです。

①当期首 (前期末) 基準価額	②当期末 基準価額	③差引 (②-①)	④騰落率 (③/①)	⑤ベンチマーク 騰落率	④-⑤
20,071円	23,857円	+3,786円	+18.9%	+16.1%	+2.8%

当ファンドは、期を通じて概ねベンチマークに連動しました。ベンチマークとの乖離が生じた主な要因は、プラス要因としては株式の配当要因、マイナス要因としては取引コスト等によるものです。

■運用状況

当ファンドの運用につきましては、引き続き運用の基本方針に従い、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行いました。

(1) 株式組入比率

キャッシュ部分は株価指数先物取引を活用し、運用の効率化と流動性の確保を図りました。また、先物を含む株式組入比率は期を通じて概ね高位を維持しました。

(2) ポートフォリオ構成

ポートフォリオの構築に際しては、個別銘柄の構成比を極力ベンチマークに近づけることで連動を目指しました。

組入上位10業種の推移

当期首(前期末)			当期末		
順位	業種	比率(%)	順位	業種	比率(%)
1	資本財	20.5	1	資本財	20.1
2	ソフトウェア・サービス	11.6	2	ソフトウェア・サービス	17.1
3	エネルギー	10.7	3	各種金融	9.5
4	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.6	4	エネルギー	8.8
5	各種金融	6.7	5	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.3
6	消費者サービス	5.3	6	消費者サービス	3.9
7	電気通信サービス	4.8	7	保険	3.4
8	保険	4.5	8	電気通信サービス	3.3
9	家庭用品・パーソナル用品	4.3	9	家庭用品・パーソナル用品	3.2
10	食品・生活必需品小売り	4.1	10	メディア	3.1

(注)比率は、株式評価総額に対する各業種の評価額の比率です。

■今後の運用方針

今後の運用にあたりましては、引き続き運用の基本方針に従い、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	5円 (2) (3)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)
(c) 保 管 費 用 等	3
合 計	8

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

売買および取引の状況

〈株式〉

		当 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 25,020	千米ドル 196,280	百株 20,100	千米ドル 144,103

(注) 金額は受渡代金です。

〈先物取引の種類別取引状況〉

種 類 別	当 期				
	買 建		売 建		
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額	
外 国	株 式 先 物 取 引	百万円 32,766	百万円 31,165	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受渡代金です。

株式売買比率

〈株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合〉

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	34,055,906千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	12,675,228千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	2.68

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

主要な売買銘柄

<株式>

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	89	1,813,123	20,349	INTL BUSINESS MACHINES CORP(アメリカ)	62	1,184,349	18,979
GOLDMAN SACHS GROUP INC(アメリカ)	89	1,474,860	16,552	3 M COMPANY(アメリカ)	62	787,755	12,624
INTL BUSINESS MACHINES CORP(アメリカ)	78	1,466,635	18,612	CHEVRON CORP(アメリカ)	62	765,702	12,270
3 M COMPANY(アメリカ)	78	957,198	12,147	BOEING CO(アメリカ)	62	758,881	12,161
CHEVRON CORP(アメリカ)	78	943,787	11,976	VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	32	704,198	21,937
BOEING CO(アメリカ)	78	916,446	11,630	UNITED TECHNOLOGIES CORP(アメリカ)	62	691,784	11,086
UNITED TECHNOLOGIES CORP(アメリカ)	78	833,035	10,571	MCDONALD'S CORP(アメリカ)	62	604,935	9,694
MCDONALD'S CORP(アメリカ)	78	759,127	9,633	EXXON MOBIL(アメリカ)	62	580,764	9,307
EXXON MOBIL(アメリカ)	78	720,526	9,143	JOHNSON & JOHNSON(アメリカ)	62	577,825	9,260
JOHNSON & JOHNSON(アメリカ)	78	705,820	8,957	CATERPILLAR(アメリカ)	62	558,154	8,944

(注)金額は受渡代金です。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 27,370	百万円 27,370	% 100.0	百万円 20,940	百万円 20,907	% 99.8

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

〈外国株式(上場、登録株式)〉

銘柄	当期首(前期末)	当 期 末		評 価 額		業 種 等
	株 数	株 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
INTL BUSINESS MACHINES CORP	406	570	10,830	1,111,758		ソフトウェア・サービス
DU PONT (E. I) DE NEMOURS	406	570	3,817	391,903		素材
ALCOA	406	—	—	—		素材
AMERICAN EXPRESS	406	570	4,914	504,477		各種金融
VERIZON COMMUNICATIONS	406	570	2,713	278,509		電気通信サービス
BOEING CO	406	570	7,291	748,466		資本財
CATERPILLAR	406	570	5,861	601,663		資本財
JPMORGAN CHASE & CO	406	570	3,147	323,094		銀行
COCA-COLA CO	406	570	2,321	238,254		食品・飲料・タバコ
THE WALT DISNEY CO	406	570	4,559	468,025		メディア
BANK OF AMERICA CORP	406	—	—	—		銀行
EXXON MOBIL	406	570	5,723	587,562		エネルギー
GENERAL ELECTRIC CO	406	570	1,513	155,403		資本財
GOLDMAN SACHS GROUP INC	—	570	8,974	921,189		各種金融
HEWLETT-PACKARD CO	406	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HOME DEPOT	406	570	4,394	451,057		小売
JOHNSON & JOHNSON	406	570	5,640	579,019		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCDONALD'S CORP	406	570	5,714	586,567		消費者サービス
MERCK & CO	406	570	3,218	330,408		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
3 M COMPANY	406	570	7,850	805,865		資本財
NIKE B	—	570	4,219	433,153		耐久消費財・アパレル
PFIZER	406	570	1,724	176,994		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PROCTER & GAMBLE CO	406	570	4,660	478,381		家庭用品・パーソナル用品
TRAVELERS COS INC/THE	406	570	4,940	507,169		保険
AT&T INC	406	570	2,054	210,871		電気通信サービス
CHEVRON CORP	406	570	7,049	723,657		エネルギー
UNITED TECHNOLOGIES CORP	406	570	6,758	693,758		資本財
UNITEDHEALTH GROUP INC	406	570	4,319	443,392		ヘルスケア機器・サービス
WAL-MART STORES	406	570	4,426	454,392		食品・生活必需品小売り
VISA INC-CLASS A SHARES	—	570	11,853	1,216,725		ソフトウェア・サービス
CISCO SYSTEMS	406	570	1,322	135,802		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
INTEL CORP	406	570	1,541	158,212		半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	406	570	2,280	234,100		ソフトウェア・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額	12,180	17,100	145,638	14,949,842	
	銘柄数<比率>	30	30	—	<82.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率です。

〈先物取引の銘柄別期末残高〉

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外 国	百万円	百万円
DJIA MINI	3,162	—

(注) 外貨建の評価額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 14,949,842	% 82.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,179,865	17.5
投 資 信 託 財 産 総 額	18,129,707	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(17,049,162千円)の投資信託財産総額(18,129,707千円)に対する比率は94.0%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=102.65円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2014年4月21日現在
(A) 資 産	19,259,059,500円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,814,200,120
株 式(評価額)	14,949,842,323
未 収 入 金	1,154,711,525
未 収 配 当 金	14,479,964
未 収 利 息	1,380
差 入 委 託 証 拠 金	325,824,188
(B) 負 債	1,130,642,178
未 払 金	1,129,689,169
未 払 解 約 金	953,009
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	18,128,417,322
元 本	7,598,897,835
次 期 繰 越 損 益 金	10,529,519,487
(D) 受 益 権 総 口 数	7,598,897,835口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,857円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2013年4月23日 至 2014年4月21日
(A) 配 当 等 収 益	268,097,364円
受 取 配 当 金	267,988,343
受 取 利 息	109,021
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,158,381,146
売 買 益	2,376,460,566
売 買 損	△218,079,420
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	240,291,588
取 引 益	422,208,945
取 引 損	△181,917,357
(D) 保 管 費 用 等	△1,969,494
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	2,664,800,604
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	4,465,347,363
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	15,562,990,090
(H) 解 約 差 損 益 金	△12,163,618,570
(I) 計 (E+F+G+H)	10,529,519,487
次 期 繰 越 損 益 金(I)	10,529,519,487

(注1) (B) 有価証券売買損益及び(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は4,433,756,565円、期中追加設定元本額は12,802,066,428円、期中一部解約元本額は9,636,925,158円です。

※1口当たり純資産額は、2,3857円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

SMT AMダウ・ジョーンズ インデックスファンド

6,330,806,754円

SMT AMダウ・ジョーンズ インデックスファンド (為替ヘッジあり)

765,457,352円

SMT AMダウ・ジョーンズ インデックスファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)

269,874,672円

SMT ダウ・ジョーンズ インデックス・オープン

232,759,057円